



万騎小通信 6月号

横浜市立万騎が原小学校

Tel 3 5 1 - 5 6 4 8

Fax 3 5 1 - 7 3 6 4



【学校教育目標】「明日を創ろう！ みんなが笑顔 夢中になって」

「自分が」から「自分たちが」へ

校長 三橋 弘康

今年度、できるだけ子どもが前に出る機会を増やしたいという声職員から上がりました。学校づくりの中心は子どもたち、大人がコントロールするのではなく、子どもの思いや願いを引き出し、学校生活をつくっていきることが理想です。

先日、「委員長紹介集会」を行いました。5・6年生全員が所属するのが委員会です。児童会活動として学校づくりに取り組みます。当番活動（学級生活維持機能）的な面と、係活動（学級生活創造機能）的な面、両面を有しています。委員長は全校で8人しかいません。自覚と責任をもって取り組もうとしている年度の初めに、全校の子どもたちに紹介する会です。校長室で委員長会議を行い、集会の内容を相談。少しアイデアを出すと「自分たちが登場方法を工夫したい」となりました。

当日、体育館の倉庫や校庭側のドア、放送ブース等、様々なところから登場する委員長たち、全校にインパクトを与え、見ている側、取り組んだ側、どちらにとっても楽しく、充実した集会となりました。

5月16日（火）なかよしウォーク、前日までの肌寒さと雨がうそのような天候、5月らしい晴天での実施となりました。

なかよしウォークは1～6年生で構成する異学年交流の班で行います。その中で次のような姿が見られました。

疲れて本部で休んでいた子どもがいました。体調が少しよくなったので自分の班に合流したいとのこと、そこでわたしと一緒に班を探して歩き始めました。広い公園内、全部で48班もあり、なかなか合流できません。

途中のチェックポイントで、他の班の子どもが「おれたちと一緒に行動する？」と声を掛けてくれました。わたしと二人で行動する下学年の子どもに対する、優しさあふれる言葉でした。「ありがとう、でも一緒に探すから大丈夫だよ。やさしいね。」と返しました。心が温まる場面でした。

それ以外にも学級や学年の異なる子どもたちが自然と関わり、よい交流が生まれていたように感じました。

「自分」が楽しいから「自分たち」が楽しい万騎が原小学校へ、様々な取組を通して進んで行ってほしいです。

お知らせ

6月の生活目標

清掃時間の15分間で すみずみまできれいにしよう



●「改訂“新・常用国語『ことわざ・慣用句・四字熟語辞典』”の販売

今年度も教育図書学参部より、上記の販売の案内が来ました。こちらは、PTAを通してのみの販売で、書店での購入はできません。ご希望の方がいらっしゃいましたら、本日家庭数で配布いたしました申込書にご記入いただき、代金とともに保護者の方が学校に持ってきてくださるように、お願いいたします。

●不審者侵入防止のために

児童の安全を守るため、児童登校後に正門を施錠しています。学校にお越しの際は、正門のインターホンを押していただき、職員室へお声かけください。全国的に、学校内に不審人物が入るという事案が毎年報告されており、そういったことを決して起こさないための取組であることを、ご理解ください。

また、児童の下校時等、正門が開いている時間に入校される場合でも、同様にインターホンで職員室にお知らせください。

ご協力、よろしくお願いいたします。

●水泳学習は始まります

いよいよ水泳学習が始まります。子どもたちも楽しみにしていることと思います。水泳学習の日程については、後日配付するお知らせをご確認いただき、ご準備をよろしくお願いいたします。

○8日（木）と15日（木）は3年生は遠足の関係（予備日も含む）で5校時授業になり下校時刻がいつもと変わっています。

○9日（金）は研究授業があるので、2～6年は5時間授業です。

27日（火）は研究授業があるので、全学年5時間授業です。

○10日（土）の土曜参観は全学年給食ありの4時間通常授業です。

10日（土）の給食は、12日（月）代休日の献立になります。

○13日（火）は、万騎が原中学校ブロックである南本宿小とさが丘小で研究授業が行われます。そのために、当日は短縮の午前授業となります。

○22日（木）は、西湖宿泊体験学習の前日のため、5年生は4時間授業で給食を食べて下校します。

